



篠岡神社報

神社と社叢、鎮守の杜

しやしう ちんじゆ もり

上末 八幡社の桜(後ろは杉桧林)

余程小さな境内(百坪未満)などでない限り、殆どの神社には森がある事かと思えます。一般には「鎮守の杜」、専門的には「社叢」と呼びます。社叢の植生は地域により様々ですが、この地域(尾張地方)であれば、現在はアベマキ、クスノキ等の広葉樹が一般的では無いでしょうか。

した森となつています。ちなみに、杉やヒノキを神社で使える木材とするには、杉で概ね五十〜百年、ヒノキで百〜二百年の年月が掛かります。一部神社では竹林があります。孟宗竹が多いため、恐らく江戸時代後期以降、二百年程度で繁殖してしまつた物が多いのではと思ひます。

たと思われるソメイヨシノが多く、近年植え替えの時期を迎えつつあります。但し、植樹当時は低かった杉ヒノキが日光を遮り、同じ場所に植えても中々成長しないと云う問題があります。また、最上段に「現在は」と記したように、仮に数百年その森に人の手が入らないと、原生林化する事もありません(極相林)。

下末 天満天神社の桜(後ろは杉桧林)

写真にある上末八幡社、下末天満天神社では杉やヒノキが多く植えられていますが、実はこれは戦後に植樹をしたものです。伊勢湾台風により多くの樹木がなぎ倒された事から、当時はまだ資産として見られていた杉やヒノキを育てば社殿等の材料となる、または売れる、を植えたようですが、その後林業が衰退し、また枝打ち等の手入れもいつの頃からか為されなくなつたので、現在となつては鬱蒼と

写真にある様に上末八幡社と下末天満天神社には立派な桜があります。これらも伊勢湾台風後杉ヒノキと同時期に植えられ

この様に、社叢、鎮守の杜は神社の木々も、長い歴史の中で見るとゆっくりと変化をしているのです。

上末 八幡社
大字上末字新田一二五番地

下末 天満天神社
大字下末字天神前一四七五番地

池之内 八幡神社
大字池之内字雨作六三一番地

林 三明神社
大字林北一〇一番地の一

野口 白山社
大字野口字神尾前二八七七番地

野口 神明社
大字野口字勾当田二五七七番地

野口 八幡社
大字野口字惣門二二〇七番地

大山 兒社
大字大山字郷島四一二番地

発行 加藤祐佑

〇五六八・七七・四三二〇

ホームページ「東春神社考」



祭典予定

四月

七日 児社春祭

二十一日天満天神社月次祭

五月

六日 上末八幡社祈年祭

十九日 天満天神社歳旦祭

六月

十六日 上末八幡社早苗饗

二十三日池之内八幡神社早苗饗

天満天神社早苗饗

七月

二十一日三明神社雲霞祭

天満天神社月次祭

※日程は変更になる場合があります。最新の予定及び詳細な時間は公式サイトをご覧ください。

お知らせ

下末マルシェについて

三月二十三日(土)、下末の天満天神社にて「こどもマルシェ」が開催されます。詳しくは公式サイトお知らせをご覧ください。主催者にお問い合わせ下さい(下末区ではお知らせを別途回覧済)。

※本紙をご覧になる頃には開催済みかと思えます。こういった不定期の行事についての詳細情報は、公式サイトにてご確認ください。

児社春祭りについて

大山児社(ちごのみや)の春祭りは、四月七日(日)に執り行います。当日は十時〜十四時頃迄、お子さんの生育祈願を主とした祈禱を受け付けています。

桜の見頃について

本年は三月中旬以降寒い日が多く、現時点(三月十五日)ではまだつぼみもまばら

です。桜の見頃は例年通り又はそれよりやや遅い、四月第二週の前半頃(六日〜)になるものと思われれます。

所謂「お花見」について

神社境内におけるお花見、またその際に多少の飲食をする事は制限をいたしません。が、バーベキュー等の火気厳禁は当然の事として、ゴミ等も全てお持ち帰り頂く事、また参拝者や他の方の迷惑とならない境内の利用(車の駐車方法等)をお願い致します。それらが守られない場合、境内の使用及び車の進入につき制限をする場合があります。

掲示板設置について

下末天満天神社拝殿やや東に、掲示板を設置しました。

みくじ掛け設置について

掲示板と同じく下末天満天神社拝殿東に、みくじ掛けを設置致しました。お正月は一月十日頃まで、その他の時期も行事の際、又は不定期でお

みくじ箱を設置致します。

各種祈禱について

お宮参り、七五三、交通安全(全(車のお祓い)等)のご祈禱をご希望の方は、公式サイトよりお問い合わせ下さい。下末の天満天神社では毎月恒例祭典を斎行しているため、祭典に合わせて、祭典日以外でご希望の場合は日時を調整の上お受け致します。

御朱印について

現在、上末八幡社及び下末天満天神社において、御朱印の用意があります。ご希望の方は事前にご連絡の上、祭典日に合わせ、又は日程調整の上お受け下さい。常駐はしていませんので事前のご連絡がない場合は対応できませんのでご了承ください。

公式サイトコラムについて

当職公式サイトにおいて、月に一回コラムを配信いたします。神社に関する知識を主として記していますので、ご

覧下さい。また、ご興味おありの分野等ご要望がありましたらお問い合わせフォームよりご連絡下さい。

次回発行予定について

「篠岡神社報」次号005号は、七月中旬頃発行予定です。